

令和7年3月
第162号

ひまわり通信

株式会社ヨコレイ ひまわり発電所

皆様こんにちは、設計技術課のイノウです。すっかり春の陽気になりました。スギ花粉や黄砂に気を付けながら、春を楽しみたいですね。それでは今月も、ひまわり通信にお付き合いください。

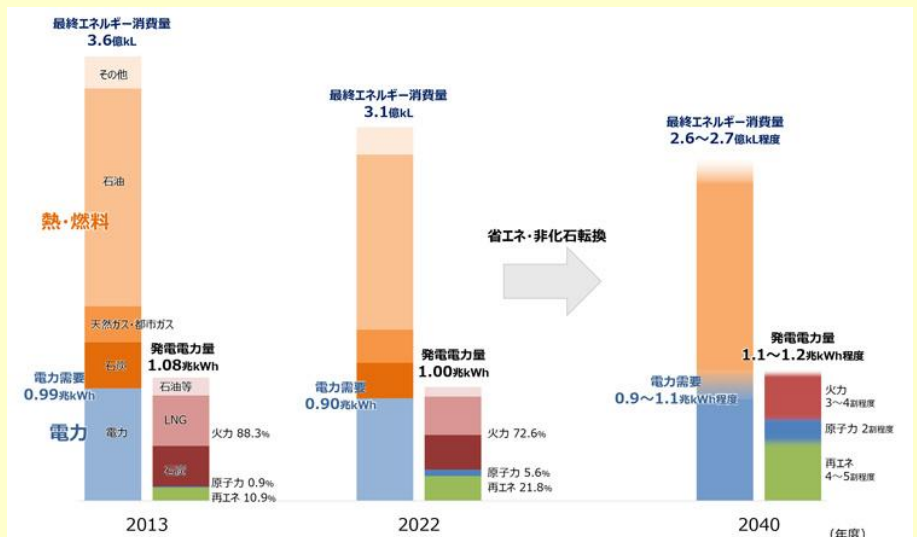
(illust: みんちろえ様<https://min-chimaterial.jp/>)

再エネと原発の脱炭素電源を「最大限活用」 政府、エネルギー基本計画を改定

政府は2月18日、国の中長期的エネルギー政策の方向性を示す「エネルギー基本計画」の改定案を閣議決定しました。2011年の東京電力福島第1原子力発電所事故以降、「原発依存を低減する」としてきた表現を削除して、再生可能エネルギーと原発を「脱炭素電源」と位置付けて「最大限活用する」方針を明確にしました。エネルギー基本計画はエネルギー政策基本法に基づいて2003年に初めて策定され、おおむね3年ごとに再エネや原発、火力といった電源ごとの構成割合の見通しや課題などを盛り込み、見直されてきました。

第7次計画となる今回は、人工知能（AI）の普及に伴い、電力を大量に消費するデータセンターや半導体工場の新増設で電力需要が増えるとの見通しを示しました。必要な発電電力量は2023年度に比べ最大で約1.2倍に当たる1兆2000億キロワット時に増えると推計。その上で2040年度の電源構成を再エネは4～5割程度、原発は2割程度、火力は3～4割程度をそれぞれ目標としました。再エネの内訳は、太陽光23～29%、風力4～8%、水力8～10%、地熱1～2%、バイオマス5～6%。2023年度の再エネ割合実績は22.9%なので、最大5割の目標は大幅な増加となります。再エネ導入の課題としては「地域との共生」「国民負担の抑制」「使用済み太陽光パネルの対応」などを挙げました。また、太陽光発電については、適地が少なくなりつつあり、環境破壊の懸念も指摘されている従来の方法に代わり、壁や窓にも設置できるペロブスカイト太陽電池を重視し、2040年に約2000万キロワット導入を目指しています。原発の2040年度の電源構成割合の目標値は2割程度となっていますが、2023年度実績は8.5%で、実現するには既存原発30基超のほぼ全ての再稼働が前提条件になる計算です。また、20

23年度に電力構成の68.6%を占めた火力は、目標では2040年度に3～4割程度に落とすとのことです。政府は基本計画と同時に、温室効果ガスの排出削減目標を「13年度比で2035年度60%減、2040年度73%減」とする新たな地球温暖化対策計画と、脱炭素を国の産業政策として具体化させる戦略「GX2040ビジョン」も閣議決定しました。

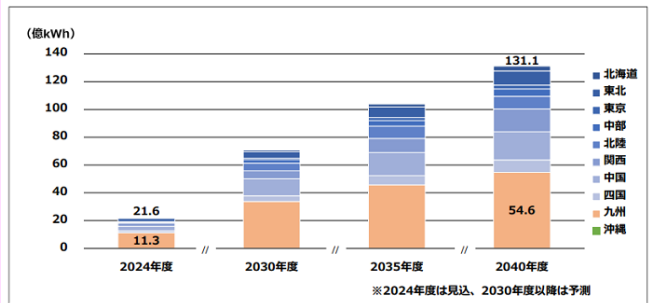


(出典：資源エネルギー庁より)

太陽光・風力発電の出力制御電力量の国内エリア別調査結果を公表

再生可能エネルギー発電の普及で電力供給量が電力需要を上回るケースがみられる中、株式会社富士経済が太陽光・風力発電の出力制御量を国内エリア別に調査し、その結果を「エリア別 再エネ・用途別電力需要の長期予測にまとめました。出力制御とは、電力供給量が電力需要を上回ったときに電力の正常供給に支障が出ることを防ぐために行われます。特に、太陽光・風力発電の出力制御は、九州を中心に東北や中部、北陸、関西、中国、四国で実施されています。この調査では、国内10エリア別に太陽光・風力発電の出力制御電力量を明らかにしています。2024年度時点では、全国合計では21.6億kWhの出力制御が実施され、中でも日照条件の良さなどにより九州が高い割合を占めました。今後は太陽光発電設備の普及に伴い電力供給量が更に増加するであろうことから、2040年度は全国合計で131.1億kWhの出力制御が予測されています。求められる施策としては、「上げDR（ディマンド・レスポンス）※」が挙げられます。 ※過剰出力分を蓄電池の充電に充てたり、需要機器を稼働するなどして電力需要を伸ばすこと。需要を抑える「下げDR」の対義語。

●太陽光・風力発電の出力制御電力量



建築物再生可能エネルギー利用促進区域制度

横浜市では令和7年4月1日より、建築物のエネルギー消費性能の向上等に関する法律（建築物省エネ法）に基づき、建築物再生可能エネルギー利用促進区域制度を開始します。

再エネ促進区域は横浜市全域とし、区域内では次の措置が適用されます。

- ・建築士から建築主への再エネ設備導入効果の説明義務
- ・再エネ設備の設置についての建築主の努力義務
- ・再エネ設備の設置に係る形態規制の緩和

なお、横浜市が促進する再エネ利用設備は、太陽光発電設備および太陽熱利用設備が対象となります。

「大人の遠足」を実施しました

3月15日（土）、社員・家族計38名で靖国神社を参詣し、戦没者の方々への慰霊と、世界の平和を祈念いたしました。また、敷地内にある遊就館も拝観し、戦争の歴史について学びました。

最後に、ヨコレイのお客様でもある玉海力 銀座店様にて懇親会を開催し、美味しいちゃんこ鍋を頂きました。



☀️ヨコレイ太陽光発電 今月の実績☀️

（期間：2/2～3/1） ※（ ）内は前月の実績

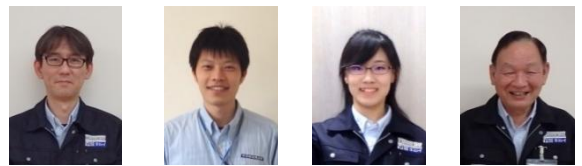
- 発電した電気量 : 809.7 kWh ↑
(639.3 kWh)
- 東電への売電量 : 197.0 kWh ↑
(127.0 kWh)
- 売電金額 : 7,289円 ↑
(4,699円)

■この期間の横浜市の天気概況 <気象庁HPより>

※（ ）内は前月の実績

- 日照時間 : 219.7時間 (218.3時間) ↑
- 平均最高気温 : 11.6℃ (11.4℃) ↑

私たちが『ひまわり通信』を担当しています



アゲナ カサノ イノウ クロダ

(株)ヨコレイ 太陽光発電関連サイト

ひまわり発電所

<https://yokoray.co.jp/himawari>

ひまわり発電所

検索

☎️ 0120-37-4501

（受付時間 9:00～18:00 土日祝日を除く）

※本紙の送付停止をご希望の方は、ご連絡ください※